

平成 27 年 8 月 3 日

関係大学院研究科長  
関係学部長 殿  
関係各位

広島大学大学院国際協力研究科長  
藤原章正  
(公印省略)

### 教員の公募について (依頼)

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、下記の要領により広島大学大学院国際協力研究科開発科学専攻開発技術講座の教員を公募いたします。

つきましては、関係者への周知並びに適任者のご推薦について、よろしくお取り計らいいただきますようお願い申し上げます。

広島大学大学院国際協力研究科は、学際的な教育・研究および実践を通して、国際協力の先端的な知の体系 (国際協力学) を創造し、併せて国際社会にて活躍することのできる研究者や高度専門職業人を育成することを目指し、平成 6 年に独立研究科として設置され、現在に至っております。

開発技術講座では、国際的な視野に立ち、地域の環境に関する知識をもとに、持続可能な開発を実現するための各種技術についての教育・研究を行っております。具体的には、アジア・アフリカを中心とした途上国における防災・建築、都市・地域・交通計画、海洋の開発と利用、生態系の保全と管理および生物資源の開発と利用などに貢献する技術の教育・研究に取り組んでいます。

### 記

#### 1. 所属・職名・人員

開発科学専攻開発技術講座 准教授 1 名

#### 2. 職務内容

- 1) 環境学、船舶海洋工学、建築学または土木工学の分野において、主に途上国を対象とするエネルギー技術に関連する教育・研究
- 2) 国際環境協力を資する学際的な教育・研究プロジェクトの推進
- 3) エネルギー技術論ほかの授業担当

#### 3. 応募資格

- 1) 環境学、船舶海洋工学、建築学または土木工学を専門としていること
- 2) 専門分野の研究実績が顕著で、教育実績および国際協力関連の実績があること
- 3) 博士の学位を有すること
- 4) 英語による研究指導および講義ができること

4. 採用予定日

平成 28 年 4 月 1 日（金）

5. 提出書類（以下を各 1 部提出のこと）

- 1) 履歴書（市販の様式により写真貼付のこと、英語能力検定結果など英語能力を評価できるものがあればその写しを添付すること）
- 2) 研究業績一覧
  - ① 学術雑誌掲載論文（審査付原著論文）
  - ② 国際会議発表論文
  - ③ 参考論文（①、②以外の論文）
  - ④ 著書
  - ⑤ 外部研究資金獲得状況
  - ⑥ その他（総説、解説、特許、データベースなど）に分類し、通し番号を付して記載。
- 3) 上記①、②のうち主要論文 5 編以内の pdf ファイル
- 4) これまでの研究経歴と研究概要（A 4 判 2 枚程度）
- 5) 採用後の研究計画と教育・国際貢献の抱負（A 4 判 2 枚程度）
- 6) 担当授業科目「エネルギー技術論」に関連する英語によるシラバス案（90 分×15 回分）

6. 応募期限

平成 27 年 10 月 30 日（金）（必着）

7. 問い合わせ先・応募書類の提出先

〒739-8529 東広島市鏡山一丁目 5 番 1 号

広島大学大学院国際協力研究科長 藤原章正 宛

（応募書類は、封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は書留で送付願います。問い合わせは、郵便、FAX、または E-mail でお願いします。電話によるお問い合わせはご遠慮願います。）

FAX 082-424-6904

E-mail koku-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

8. 選考方法

書類審査および必要に応じて面接

面接には、英語による模擬授業等を実施します。

ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。

なお、海外在住の申請者には、Skype などによる面接も可能です。

9. 待遇等

給与、保険、その他手当については広島大学の規定に基づく。

採用になった方には、月給制が適用されますが、本人の同意があった場合は、年俸制が適用される場合があります。

（広島大学職員給与規則、広島大学年俸制職員給与規則適用）

10. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映することを検討しています。

(付記1) 広島大学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。

(付記2) 応募書類により取得する個人情報は候補者の選考を行う目的で利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。なお、採用にいたらなかった方の応募書類は、当該採用選考終了後、適切な方法によって返却いたします。